

## 北九州高速道路のあり方について（報告）

### 1 戸畑枝光線の有料化の検討について

#### 【令和3年12月9日 建設建築委員会（報告概要）】

当初有料道路として計画された戸畑枝光線は、諸般の事情により無料道路として街路事業で整備を進めてきたが、近年の北九州高速道路を取り巻く環境を鑑み、再度、有料道路として、街路事業と有料道路事業の合併施行方式で計画できないか、検討に着手する。

#### （1）都市計画道路戸畑枝光線のあり方に関する検討会議（有識者会議）

##### 1) 目的

戸畑枝光線について、これまでの経緯、現状、課題等を踏まえ、有料化を含めた今後の事業のあり方について検討するため、学識経験者、道路利用者等から意見を伺うものである。

##### 2) 開催日 会議：2回（令和4年1月24日・2月21日）

現地視察会：1回（令和4年2月8日）

##### 3) 構成員 別紙のとおり

##### 4) 検討会議の結論

今後、費用対効果及び福岡北九州高速道路公社の採算性について、適切に評価されることを前提に、戸畑枝光線を有料化する手続きを進めていくことに賛同する。

#### （2）対応方針

検討会議での意見を踏まえ、福岡北九州高速道路公社や設立団体である福岡県と協議を重ねながら、有料化に向けた手続きを進める。

#### （3）今後のスケジュール（案）

○令和4年3月22日 建設建築委員会報告【検討会議の結果について】

○令和4年度以降 戸畑枝光線公共事業再評価（北九州市）

都市計画変更（料金所部分の変更：北九州市）

北九州高速道路整備計画変更（福岡北九州高速道路公社）

戸畑枝光線有料道路事業認可取得（福岡北九州高速道路公社）

有料道路事業着手（福岡北九州高速道路公社）

## 2 北九州高速道路の大規模修繕等について

福岡北九州高速道路公社は、利用者の方々への安全・安心・快適な走行環境の提供や道路の長寿命化を目的に、**令和4年度**から本格的に大規模修繕等を実施。  
また、大規模修繕等に要する経費等を賄うため、**償還期間の延長**などにより財源を確保する。

### (1) 事業概要

#### 1) 事業内容

- 大規模修繕事業：供用後これまで大規模補修を実施していない北九州高速1～3号線について、損傷が著しく、優先度が高い箇所の床版防水や舗装打ち替え、橋脚の補修や伸縮装置の取替え等を実施
- 大規模更新事業：ETC設備や交通管制センター、監視カメラなどの耐用年数を経過する施設の更新などを実施

2) 事業費 約398億円（橋梁280億円 施設118億円）

3) 事業主体 福岡北九州高速道路公社

4) 財源 償還期間の10年延長（令和35年度まで）などにより確保  
・償還期間：令和2年度に地方道路公社に関する制度が改正

### (2) 今後のスケジュール（案）

- 令和4年3月下旬 料金認可申請書への同意（北九州市）  
料金認可申請書の提出（福岡北九州高速道路公社 → 国土交通省）  
料金認可（国土交通省 → 福岡北九州高速道路公社）  
料金認可の公告（北九州市、福岡県）
- 令和4年度 大規模修繕・更新事業へ着手（福岡北九州高速道路公社）

## 都市計画道路戸畑枝光線のあり方に関する検討会議の概要

### 1 開催日

- ・ 令和4年1月24日 第1回検討会議
- ・ 2月8日 現地視察会
- ・ 2月21日 第2回検討会議

### 2 構成員（敬称略・五十音順）

- ・ 寺町 賢一【座長】 九州工業大学大学院 准教授
- ・ 西 正博 公益社団法人福岡県トラック協会 専務理事
- ・ 沼田 文子 北九州市女性団体連絡会議 会長
- ・ 能本 美穂 公益財団法人九州経済調査協会 調査研究部 次長
- ・ 羽田野 隆士 北九州商工会議所 専務理事
- ・ 松永 千晶 福岡女子大学 准教授
- ・ その他オブザーバーとして県・公社・市（建設局、建築都市局）から参加

### 3 説明内容

事務局より、これまでの経緯、事業の概要・目的・効果・進捗状況、北九州高速を取り巻く環境変化、事業費確保等の課題、有料化のメリット、デメリット等を説明

### 4 検討会議における意見のまとめ

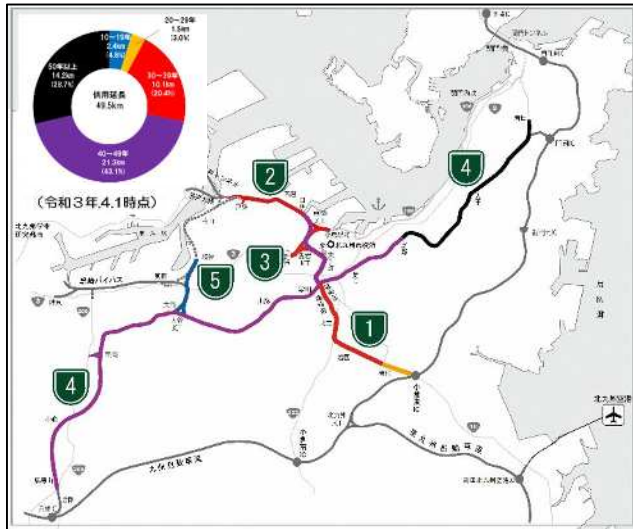
- 戸畑枝光線は、平常時・災害時を問わず物流・人流を支える広域ネットワークの構築や、主要地方道八幡戸畑線をはじめとした一般道路の渋滞対策の視点からみても、重要な道路であり、早期の事業完成・ネットワーク完結が望まれることで合意した。
- 戸畑枝光線の有料化に関しては、有料化により利用者に通行料金の負担が生じる一方で、
  - ・ 有料道路による維持管理水準の向上や、既存の本線料金所撤去等により、安全性・走行性・受益性が高まり、北九州都市高速道路のポテンシャル向上につながる
  - ・ 公共事業に係る費用縮減により、将来世代への負担が軽減し、持続可能な社会につながる等が確認された。

### 5 検討会議の結論

今後、費用対効果及び福岡北九州高速道路公社の採算性について、適切に評価されることを前提に、戸畑枝光線を有料化する手続きを進めていくことに賛同する。

# 北九州高速道路の現状

【供用路線図】



【要補修箇所の推移】



【老朽化の状況】

床版のひび割れ



桁端部の腐食



鋼製橋脚の腐食



橋脚のひび割れ

